【出前講座・遊水地現地見学】福島市 北信地区 鎌田地区自治振興協議会（令和8年2月24日）

〇福島市 北信地区 鎌田地区自治振興協議会において、阿武隈川緊急治水対策プロジェクトの進捗状況や遊水地整備の効果に関する出前講座及び、上流遊水地群の整備予定地を案内する現地見学会を行うとともに、水害への備えなどについて意見交換を実施。

➢日　時：令和８年２月24日（火）１０：００～１２：００
➢会　場：鏡石町健康福祉センター「ほがらかん」、阿武隈川上流遊水地群
➢参加者：福島市 北信地区 鎌田地区自治振興協議会　20名、福島市職員　２名、福島県職員　１名、鏡石町職員　１名
➢内　容：講　　座：阿武隈川における水害を軽減させる取組
講　　師：福島河川国道事務所　流域治水課　課長　明田　想平
現地説明：福島河川国道事務所　阿武隈川上流緊急治水対策出張所　所長　小川　秀稔

＜参加者からの質問＞
・試験ほ場はどこの機関が行っているのか。
→当事務所にて行っており、東北農政局や福島県（土木部、農林水産部）、遊水地３町村と連携しながら試験を進めている。
・一関遊水地と阿武隈川上流遊水地群とではどちらが広いのか。
→一関遊水地が約1,450haに対し、阿武隈川上流遊水地群は約350haである。
なお、一関遊水地は地益権方式による整備のため地盤の掘り下げはないが、阿武隈川上流遊水地群は全面買収方式により、地権者の皆様から貴重な土地を提供いただいた上で地盤を掘り下げ容量を確保し整備する。
・整備を進めているが水災害はなくならない。今後の水害に対して、住民等が注意することはあるか。
→マイ・タイムライン（住民一人ひとりの防災行動計画）を作成いただくなど、いざという時の避難について、一人一人考えていただくことが大切である。
＜参加者からの感想＞
・福島市上流に遊水地を整備してもらえること、遊水地３町村（鏡石町、矢吹町、玉川村）に御協力いただいていることに感謝する。


▲出前講座の様子


▲遊水地現地見学の様子